

1 1 月 6 日 (月曜日)

第 1 日目



---

平成18年11月6日（月曜日）

---

### 議事日程第1号

平成18年11月6日（月曜日）

開 会 午前10時

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 決算等の上程（一括）

説 明

質 疑

第4 一般・特別会計決算特別委員会の設置と委員の選任について（選第2号）

第5 閉会中審査事件の付託

閉 会

---

### 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 決算等の上程

1. 報 第28号 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）
2. 報 第29号 平成17年度大館市一般会計継続費精算報告書
3. 認 第5号 平成17年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定について
4. 認 第6号 平成17年度大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
5. 認 第7号 平成17年度大館市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
6. 認 第8号 平成17年度大館市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
7. 認 第9号 平成17年度大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
8. 認 第10号 平成17年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
9. 認 第11号 平成17年度大館市小規模水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
10. 認 第12号 平成17年度大館市休日夜間急患センター特別会計歳入歳出決算の認定について
11. 認 第13号 平成17年度大館市田代診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

て

12. 認 第 14 号 平成17年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定  
について
13. 認 第 15 号 平成17年度大館市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定につ  
いて
14. 認 第 16 号 平成17年度大館市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定につい  
て
15. 認 第 17 号 平成17年度大館市ベニヤマ自然パーク事業特別会計歳入歳出決算の認  
定について
16. 認 第 18 号 平成17年度大館市温泉開発特別会計歳入歳出決算の認定について
17. 認 第 19 号 平成17年度大館市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について
18. 認 第 20 号 平成17年度大館市都市計画事業特別会計歳入歳出決算の認定について
19. 認 第 21 号 平成17年度大館市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
20. 認 第 22 号 平成17年度大館市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
21. 認 第 23 号 平成17年度大館市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第4 一般・特別会計決算特別委員会の設置と委員の選任について
- 日程第5 閉会中審査事件の付託

---

#### 出席議員（60名）

1番	小 畑 淳 君	2番	佐 藤 久 勝 君
3番	佐 藤 一 秀 君	4番	仲 沢 誠 也 君
5番	虻 川 久 崇 君	6番	石 田 雅 男 君
7番	藤 原 美佐保 君	8番	山 内 俊 和 君
9番	花 岡 有 一 君	10番	伊 藤 毅 君
11番	畠 沢 一 郎 君	12番	中 村 弘 美 君
13番	成 田 武 君	14番	桜 庭 成 久 君
15番	藤 田 勇 悦 君	16番	斎 藤 一 君
17番	武 田 一 俊 君	18番	花 田 タマ子 君
19番	佐 藤 弘 康 君	20番	阿 部 清 悦 君
21番	八木橋 雅 孝 君	22番	千 葉 倉 男 君
24番	大坂谷 征 志 君	25番	吉 原 正 君
26番	明 石 宏 康 君	27番	田 村 秀 雄 君
28番	安 部 貞 榮 君	29番	岸 義 定 君
30番	山 脇 精 悦 君	31番	菅 原 金 雄 君

32番	殿村直也君	33番	山口富治君
34番	渡辺久憲君	35番	武田晋君
36番	畠山秀義君	37番	藤原明君
38番	菅大輔君	39番	佐藤健一君
40番	浅利二雄君	41番	田村齊君
42番	小林平満君	43番	佐藤照雄君
44番	三浦義昭君	45番	松田精樹君
46番	荒川邦隆君	48番	岩澤鉄美君
49番	立石由紀君	50番	笹島愛子君
52番	岩谷政美君	53番	武田慶一君
54番	相馬エミ子君	55番	高橋松治君
56番	後藤武之丞君	57番	本間一二三君
58番	菊地隆二郎君	59番	武田彰允君
60番	岩渕吉三郎君	61番	田村儀光君
62番	佐々木公司君	63番	斉藤則幸君

---

欠席議員（3名）

23番	田中耕太郎君	47番	羽澤一君
51番	松橋日郎君		

---

説明のため出席した者

市長	小畑元君
助役	佐藤忠信君
収入役	長岐利堅君
企画部長	田中良男君
財政課長	木村勝広君
総務部長	渡辺一男君
総務課長	斎藤誠君
総務課長補佐	佐々木稔君
市民部長	本多和幸君
産業部長	黒田信行君
建設部長	鳴海敏雄君
比内総合支所長	仲谷正一君
田代総合支所長	五十嵐強君

教 育 長	仲 澤 銳 藏 君
教 育 次 長	海 沼 俊 行 君
選挙管理委員会事務局長	渡 部 孝 夫 君
農業委員会事務局長	大 高 健 一 君
監 査 委 員	浅 野 允 君
監 査 委 員	荒 川 邦 隆 君
監査委員事務局長	岩 沢 慶 治 君
上 下 水 道 部 長	中 山 吉 行 君
市立総合病院事務局長	芳 賀 利 夫 君
消 防 長	鳴 海 義 衛 君

---

事務局職員出席者

事 務 局 長	長谷部 明 夫 君
次 長	阿 部 徹 君
係 長	小 玉 均 君
主 査	畠 沢 昌 人 君
主 査	畠 山 慶 子 君
主 査	小笠原 紀 仁 君
主 任 主 事	金 一 智 君

---

---

## 午前10時00分 開 会

- 議長（伊藤 毅君） これより、平成18年第3回大館市議会臨時会を開会いたします。
- 出席議員は定足数に達しております。
- よって、直ちに本日の会議を開きます。
- 本日の議事は、日程第1号をもって進めます。

---

---

### 日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（伊藤 毅君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
- 本臨時会の会議録署名議員は、35番 武田晋君、36番 畠山秀義君、37番 藤原明君を指名いたします。

---

---

### 日程第2 会期の決定

- 議長（伊藤 毅君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。
- お諮りいたします。
- 本臨時会の会期は、本日1日と定めたいと思います。
- これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（伊藤 毅君） 御異議なしと認めます。
- よって、会期は本日1日と決定いたしました。

---

---

### 日程第3 決算等の上程

- 議長（伊藤 毅君） 日程第3、決算等の上程を行います。
- 報第28号、同第29号、及び認定第5号から同第23号までの以上21件を一括上程いたします。
- 提出者の説明を求めます。

#### 〔市長 小畑 元君 登壇〕

- 市長（小畑 元君） 本日は臨時会を招集しましたところ、御出席いただきましてありがとうございます。それでは、提出いたしました議案等につきまして内容を御説明申し上げます。

**報第28号**は、専決処分の報告についてであります。

これは、平成18年9月2日に達子森野球場で発生した、秋季県北地区高等学校野球大会の試合中に打者のファウルボールが一塁側駐車場に駐車中の普通乗用自動車の後部ガラスに当たり、破損した事故であります。この事故につきましては、相手側に誠意を示しながら解決に当たり、地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定した専決事項として処分させていただきましたので、御報告申し上げます。

**報第29号**は、平成17年度大館市一般会計継続費精算報告書であります。

これは、有浦東台線道路改築事業を平成16年度及び17年度の2カ年、また樹海公園新設事業を平成14年度から17年度までの4カ年の継続事業として進めてまいりましたが、両事業が完了しましたので、御報告申し上げるものであります。

続いて、**認定第5号から認定第23号まで**について、内容を御説明申し上げます。

これは、平成17年度大館市一般会計及び特別会計合わせて19件の決算の認定案件であります。これらの会計の決算総額は、歳入が570億347万2,992円、歳出が557億4,879万993円で、歳入歳出差引額が12億5,468万1,999円と、すべての会計において黒字を計上しておりますが、この決算総額を平成16年度の総額と比較しますと、6月20日の合併により、歳入では124億3,033万5,310円、率で27.9%の増、また歳出でも123億6,911万3,550円、率で28.5%の増となっております。

以下、各会計別に申し上げますと、一般会計では、歳入総額が323億9,475万1,089円、歳出総額が318億4,917万3,744円で、歳入歳出差引残額が5億4,557万7,345円となっております。このうち、山田地区の移動通信用鉄塔施設整備事業ほか6件の繰越明許費及び花岡保育所改築事業の継続費に係る一般財源必要額が732万1,156円でありますので、これを差し引いた実質収支額は5億3,825万6,189円となっております。まず歳入決算の主な内容であります。市税の収入額は72億8,679万7,693円で、歳入総額の22.5%を占めており、前年度対比では、構成比で3.3ポイントの減であります。額では10億533万9,529円、率では16.0%の増となっております。これは、合併により旧比内町・旧田代町分が合算されたため、旧2町の6月19日までの町税決算額との合算では76億9,360万6,434円となり、平成16年度の1市2町合算額との比較では、額で1億1,992万2,146円、率で1.6%の増となっております。製造業の業績好調により、市民税法人分で1億4,500万円の増加が主な要因となっております。また、地方交付税の収入額は103億4,716万9,000円で、歳入総額の31.9%を占め、前年度対比では、構成比で4.4ポイントの増、額では36億6,551万5,000円の増となっております。これも合併により合算されたため、通年の合算規模では、前年度対比で3億5,436万5,000円、率で3.2%の増となっております。次に、歳出決算を性質別で比較しますと、消費的経費は187億7,551万3,000円で歳出総額の59.0%を占めており、前年度対比では、これも合併により、額では57億6,081万9,000円、率で44.3%の増となり、構成比でも4.3ポイントの増となっております。増加額のうち、人件費と物件費の増加が全体の74.1%を占めており、特に、物件費においては、除雪経費や旧広域組合事業であったごみ・し尿処理経費により増加しております。一方、投資的経費は、総額で36億2,922万5,000円となっております。構成比は11.4%で、前年度対比では、額で3億8,366万8,000円、率で9.6%の減となっております。構成比でも5.4ポイントの減となっております。これは、高館公園・樹海公園の国体関連施設整備事業費や中高一貫教育校周辺整備事業費の減、また、城西小学校外構等整備事業などの終了が主な要因であります。



次に、各特別会計の収支差引額について申し上げますと、国民健康保険特別会計では、3億9,558万6,668円の黒字決算となっており、昨年度の黒字額に比べて9,400万円ほど増加しております。これは、国庫支出金及び支払基金からの納入額のうち、過払い分が7,800万円あったことが要因となっております。なお、この過払いにつきましては、今年度9月補正において、返還金として措置しております。このほか、各特別会計の黒字額を申し上げますと、老人保健特別会計では2,475万7,884円であり、介護保険特別会計では2億5,011万3,113円で、昨年度の黒字額に比べて1億3,100万円ほど増加しておりますが、これも、国及び県支出金並びに支払基金からの過払いが1億3,700万円ほどあったことが要因であり、今年度9月補正において、返還金の措置をしております。続いて、介護サービス事業特別会計では1,535円、戸別浄化槽整備事業特別会計で95万7,655円、小規模水道事業特別会計で67万4,293円、休日夜間急患センター特別会計は396万5,994円、田代診療所事業特別会計は231万9,925円、公設総合地方卸売市場特別会計は112万239円であり、農業集落排水事業特別会計では343万3,422円で、決算規模では、合併により事業費や管理費が合算され、歳入で1億6,950万円、率で39.6%の増となり、歳出でも1億6,780万円、率で39.4%の増となっております。次に、公営駐車場事業特別会計では182万1,853円、ベニヤマ自然パーク事業特別会計では404万3,819円、温泉開発特別会計は596万4,800円、奨学資金特別会計は92万2,303円、都市計画事業特別会計では1,239万4,043円、土地取得特別会計は3万4,062円、宅地造成事業特別会計は1万1,702円となっております。また、上川沿財産区ほか5財産区特別会計につきましても、合わせて98万1,344円の黒字決算となっております。

以上が、平成17年度大館市各会計の決算状況であります。よろしく御審議の上、御認定賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

---

○議長(伊藤 毅君) これより、ただいまの上程・説明ありました決算に対する質疑に入ります。

御質疑ありませんか。

○61番(田村儀光君) 議長、61番。

○議長(伊藤 毅君) 61番。

○61番(田村儀光君) 決算の認定第5号から23号までの決算認定について質問したいと思いますけれども、合併後初めての決算認定議案になりますけれども、正直なところ、監査報告書を見て驚いております。財政指数を見ますと合併前後で新大館市の財政が非常に悪くなっている。合併前は対等合併、形は編入でも気持ちは対等合併でやるのだ。そのことが大館市・田代町・比内町にとってもそういう合併はよかれと思って合併したわけですがけれども、初めての決算報告書を見て田代・比内が本当にお荷物になっている。合併したことによって大館市が財政悪化したような状態になっていることについて非常に驚いていると同時に肩身が狭い思いをし

ているのが事実であります。それで18年度も6カ月が過ぎました。基金を大幅に取り崩しての当初予算でありましたし、また地方交付税も年々減少しているし、国では合併補助金も約束違反みたいな感じで、10年で補助金を出すというような、本当に歳入が減少しており、歳出の削減が逆に困難であるという状況の中で非常に運営に頭が痛い思いをしていると察します。19年度予算については、新聞報道を見ますと、約7%の削減というように相当厳しい予算編成になるようで、当局には市長初め職員にはこの難局をぜひとも切り抜けていただきたいと思う気持ちでいっぱいあります。また、来春には選挙がございます。小畑市長も当然5期目に挑戦するものと信じておりますけれども、今さらであります、こういう財政指数悪化の中、今後どのような行財政運営を行っていくのか意気込みを伺えたらなと思っておりますけれども、よろしくをお願いします。

○議長（伊藤 毅君） 変則ですが、市長もしよければお答えください。

○市長（小畑 元君） 議長。

○議長（伊藤 毅君） 市長。

○市長（小畑 元君） 御質問の趣旨は財政全般についてということですが、基本的には、まず17年度の決算につきましてはこれから事務局の方から十分に御説明させていただきますので、その結果を見てまたいろいろと御質問なり御意見を出していただければと思います。また、18年の予算執行についてはできる限り当初予算にしたがって、また一部変更がございますけれども、予定どおり頑張っていきたいと思っております。19年について御心配いただいておりますけれども、もちろんこれは19年の予算審議で、議会で御議論いただくことになると思いますが、私どもも誠心誠意案を練って御提案申し上げたいと思っておりますけれども、基本的には、減少します歳入に早急に対応するためには、どうしても行政のスリム化なり効率化なりを図っていく必要がある。これが第一であります。それから一方においては、これはまた19年予算の提案のときに種々を御説明申し上げたいと思っておりますけれども、できる限り民間融資を呼び込む、そういう積極予算を頑張っていかなければいけないわけですが、これは当然絞り込んでいかなければいけない。予算についてもプロジェクトについても相当厳選していかなければいけないと思っております。この中でとりわけ行政体のスリム化なり効率化につきましては現在提案させていただいております新第3次の大館市行財政改革大綱の推進なり、また職員の定員の適正化なりを最重要課題として誠心誠意取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしく御理解賜りますようお願い申し上げます。

○議長（伊藤 毅君） ほかに御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤 毅君） これにて質疑を終結いたします。

---

#### 日程第4 一般・特別会計決算特別委員会の設置と委員の選任について

○議長（伊藤 毅君） 日程第4、一般・特別会計決算特別委員会の設置と委員の選任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

認定第5号から同第23号までの以上19件につきましては、委員15名をもって構成する一般・特別会計決算特別委員会を設置し、審査を付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤 毅君） 御異議なしと認めます。

よって、認定19件の審査につきましては、委員15名をもって構成する一般・特別会計決算特別委員会を設置することに決しました。

さらにお諮りいたします。

ただいま設置されました一般・特別会計決算特別委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第8条第1項の規定により、お手元に配付してあります名簿のとおり指名いたします。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤 毅君） 御異議なしと認めます。

よって、当該特別委員会の委員は、お手元に配付してあります名簿のとおり選任することに決しました。

---

#### 一般・特別会計決算特別委員会委員選任名簿

一般・特別会計決算特別委員会（定数15）

仲 沢 誠 也 君（平成会）	藤 原 美佐保 君（平成会）
山 内 俊 和 君（平成会）	畠 沢 一 郎 君（平成会）
阿 部 清 悦 君（いぶき21）	千 葉 倉 男 君（いぶき21）
田 中 耕太郎 君（いぶき21）	菅 原 金 雄 君（清政クラブ）
武 田 晋 君（清政クラブ）	田 村 齊 君（清池会）
佐 藤 照 雄 君（清池会）	岩 澤 鉄 美 君（日本共産党）
武 田 慶 一 君（市民クラブ）	相 馬 エミ子 君（市民クラブ）
武 田 彰 允 君（明政会）	

---

#### 日程第5 閉会中審査事件の付託

○議長（伊藤 毅君） 日程第5、閉会中審査事件の付託を議題といたします。

お諮りいたします。

認定第5号から同第23号までの19件は、お手元に配付してあります閉会中審査事件付託表の

とおり、ただいま設置されました一般・特別会計決算特別委員会に閉会中の継続審査を付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤 毅君） 御異議なしと認めます。

よって、閉会中審査事件付託表のとおり、当該特別委員会に閉会中の継続審査を付託することに決しました。

閉 会 中 審 査 事 件 付 託 表

番 号	件 名	付託委員会
認定 第 5 号	平成17年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定について	一般・特別 会 計 決 算 特 委
〃 第 6 号	平成17年度大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 7 号	平成17年度大館市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 8 号	平成17年度大館市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 9 号	平成17年度大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 10 号	平成17年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 11 号	平成17年度大館市小規模水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 12 号	平成17年度大館市休日夜間急患センター特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 13 号	平成17年度大館市田代診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 14 号	平成17年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 15 号	平成17年度大館市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 16 号	平成17年度大館市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃

認定 第 17 号	平成17年度大館市ベニヤマ自然パーク事業特別会計歳入歳出決算の認定について	一般・特別 会計決算 特 委
〃 第 18 号	平成17年度大館市温泉開発特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 19 号	平成17年度大館市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 20 号	平成17年度大館市都市計画事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 21 号	平成17年度大館市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 22 号	平成17年度大館市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 23 号	平成17年度大館市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	〃

○議長（伊藤 毅君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これにて、平成18年第3回大館市議会臨時会を閉会いたします。

午前10時18分 閉 会

平成18年11月6日

大 館 市 議 会 議 長

署 名 議 員      35 番

〃                      36 番

〃                      37 番